組織目標管理シート

年度	令和4年度			
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名(準部・課・機関名)	新潟市美術館	
組織の目的	美術に関する市民の知識及び教養の向上に寄与します。			

問合せ先(電話番号) 025-223-1622

作成日	R4.4.11				
修正日					
評価日	R5.3.31				

	部区	組織目標	主な取組(事業)	指標				口標序代件	評価			
IN	lo. 組織目			項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果	補足•参考指標	- 目標達成状況	a平1四
1	1	プ設置などで魅力を高め、利用者	- 企画展、コレクション展、各種講座などの開催 - ミュージアムショップ・カフェとの連携	· 入館者数(人)	59,273	57,787	56,686	56,000	49,489	H30 262日間 R1 260日間	新型コロナウイルス感染拡大や大雪などの 影響もあり、目標に達することができませんで した。 絵本原画展は好評でしたが、他の企画展は 目標を下回りました。	
			・来館者アンケート(企画展・コレクション展)	・アンケート満足度(点)	4.36	4.46	4.67	4.4	4.57		絵本原画展、リアルのゆくえ展で、高い満足 度をいただき、全体でも目標を上回る評価と なりました。	達成
	2	たちが美術に触れる機会を充実さ	・「アートリップ」や子どもスタンプカードの実施 ・美術講座、実技講座等の開催	・学校連携事業や教育普 及事業等の実施回数(回)	60	55	37	37	44		アートリップは6校で実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響などもあり、学校連携事業や各種講座で、中止・延期となったものもありましたが、目標は達成しました。	達成
	3	新規来館者数を増やし、リピーターを獲得するための仕組みづくりや、運営の工夫で収益の向上を目指します。	・新津美術館との相互利用の促進・西大畑旭町文化施設協議会との連携・SNSなどの活用	・あっちも割利用観覧者数 (新津美術館の企画展観 覧券半券提示により、市美 術館の企画展を団体料金 で観覧した人の数)				180	564	·令和4年度新規事業	新潟市美術館の企画展と新津美術館の企画展の時期や内容、組合せ等により、利用人数が大きく異なりますが、全体では大幅に目標を超えました。	達成
	4	に、館外研修に職員等を積極的	・コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など・財務・文書管理・IT研修など・専門研修への派遣(学芸員)	・研修受講者数(延)	49	23	25	25	26		一部でWEB研修や中止となった研修もありましたが、コロナ対策を行いながら受講を進め、目標を達成しました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
新潟市美術館の運営方針に沿った取り組みを展開します。 「運営方針」 政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館を目指します。 1 あるもの(館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境)を活かし、新たな知を掘り起こす「発見する美術館」 2 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が「学べる美術館」 3 さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る「生きている美術館」 4 市民同士、地域の文化施設相互が「つながる美術館」 5 高い質を保ち、市民が誇れる「信頼の美術館」	新型コロナウイルス感染症拡大や大雪の影響なども受け、入館者数は昨年度に比べ減少しました。 企画展については、上半期は比較的観覧者数も順調に推移しましたが、下半期になると大雪や寒さの影響もあり、観覧者数が 伸び悩みました。 来館者からは、「とても良かった」「楽しかった」「感動」「感激」「至福の時間」「大好き」「新津美術館との割引もお得に美術に触れることができてありがたい」「自然や地域と一体感のある美術館だ」などの感想とともに、高評価をいただいており、引き続き新津美術館と連携しながら、幅広い種類の魅力的な展覧会の開催に努めていきます。 また、各種講座や学校との連携事業(アートリップ)等を実施するなど、より一層の市民等の美術に関する知識と教養の向上にも力を入れていきます。